

～ 「運転疲労」が事故招く～

運転に伴う疲労は、見落としや判断ミスにつながり、最悪の場合は居眠り運転に陥ります。

ドライバーに疲労のサインを自覚させ、早めに休憩をとらせるご配慮をお願いします。

<運転疲労のサイン>

～サインが出たら、無理して
運転を継続せず“休憩”をとる～

あくびが頻繁に出る。

まばたきの回数が増える。

運転姿勢をしきりに変える。

ハンドルの握る位置が変わる。

なんとなくイライラする。

疲れを蓄積させないためには、早めに休憩をとることが大切です。